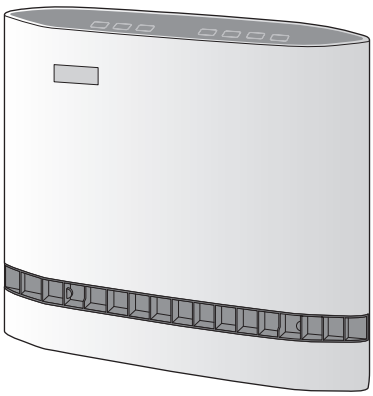
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

大風量スリム
セラミックファンヒーター
RSF-DCSU12



もくじ

●安全上のご注意…… ①〜②
●各部の名称…… ③〜④
●設置…… ④
●知っておいていただきたいこと…… ⑤
●使いかた…… ⑥〜⑨
●お手入れ…… ⑩
●収納のしかた…… ⑪
●よくあるご質問…… ⑪
●故障かな?と思ったら…… ⑫
●仕様…… ⑬
●アフターサービスについて…… ⑭
●保証書…… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

・このたびは、弊社セラミックファンヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を チェック!
随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示 指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意 注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告


分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。


水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショート・故障の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う


交流100V 15A以上

交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の機器と併用したり、延長コードを使用したりすると、発熱による火災の原因になります。


ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。


根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。


プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く

断線・ショートして感電・故障・発火の原因になります。


プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になることがあります。


プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。


プラグを抜く

異常時（焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。


濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。


禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない、高温部に近づけたりして使用しない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。


禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。


禁止

電源コードを高温部に近づけて使用しない

コードが過熱破損して、火災・感電の原因になります。

⚠警告

次のような方がお使いのときは周囲の人が特に注意する
●乳幼児・皮膚感覚の弱い方・自分で操作ができない方
●お年寄り・ご病人・深酒をされた方・疲労のはげしい方
●眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方

包装用ポリ袋は、お子様や乳幼児の手の届かない場所に保管する
誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

必ずフィルターをつけて運転する
本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。

浴室や屋外で使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

長時間、温風を身体に当てない
禁止
低温やけどや体調不良、健康障害のおそれがあります。

危険物や燃えやすいものの近くや机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない
禁止
スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は爆発や火災の原因になります。

洗濯物の下に設置して運転しない
禁止
洗濯物が本体に落下すると、故障・発煙・発火の原因になります。

毛足の長いじゅうたんや畳の上、傾斜面などの不安定な場所で使用しない
禁止
振動したり、引っ掛けて転倒したりすると、火災や故障の原因になります。

ペットなどの暖房に使用しない
禁止
ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。

すき間などからピンや針金など、金属物や異物を入れない
禁止
感電・火災の原因になります。

就寝中や外出中は、使用しない
禁止
寝具が触れたりして火災の原因になります。

使用中や使用直後は高温部に顔などを近づけたり、触ったりお手入れをしたりしない
禁止
やけどの原因になります

本体に衣類などの物をかけて運転しない 吸気口や吹出口をふさいで運転しない
禁止
過熱して、変形・故障・火災の原因になることがあります。

お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない
禁止
感電・けが・やけどの原因になります。

⚠注意

本体を移動するときは、次のことに注意する
破損やけがの原因になります。
●電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
●電源コードと取っ手をしっかりと持って滑らないようにする。
●本体を引きずらない。

初めて使用するときは、必ず換気を十分に行う

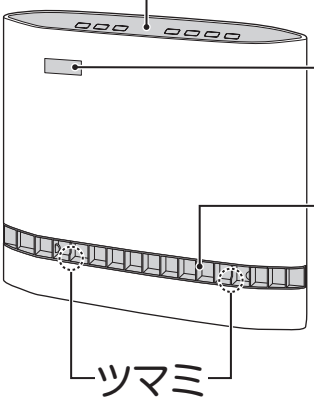
暖房器具の上や近く、直射日光が当たる場所に置かない
禁止
プラスチック部分が変形・変質・変色することがあります。

本体にこしかけたり、もたれかかったりしない
禁止
転倒してけがの原因になります。

フィルターを熱湯で洗ったり、直火に当てて乾かしたりしない
禁止
変形・変質の原因になります。

各部の名称

正　面

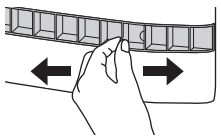


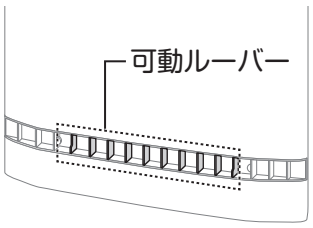
操作部
※次ページ参照

センサー
●センサーモードを選んだときに人を感知して運転します。
●センサーは発光しません。

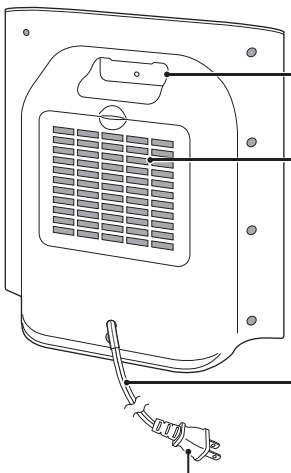
ルーバー(吹出口)
●ふさがないでください。

●ルーバーは左右に約60°動かせます。(手動)
●ツマミを持って動かしてください。





背　面



取っ手

吸気口
●中にフィルターが装着されています。
●ふさがないでください。

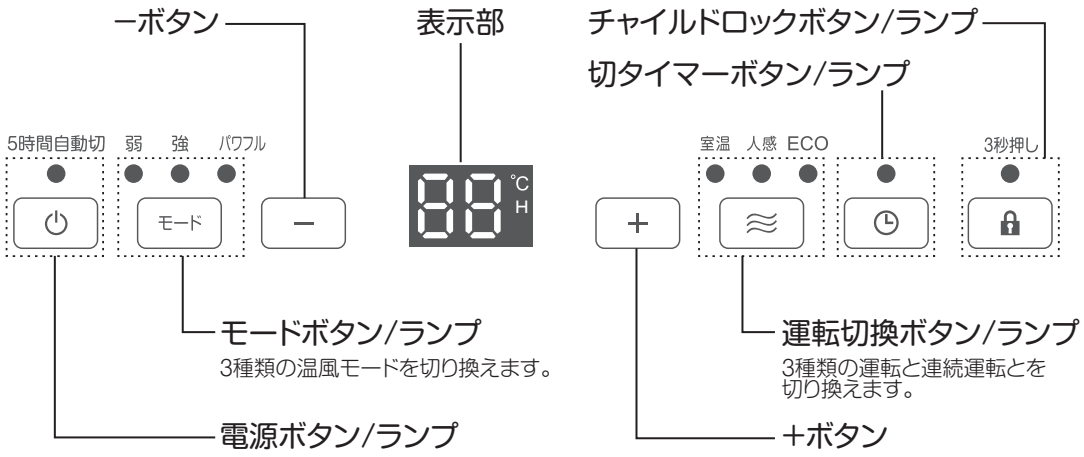
電源コード
●傷を付けないよう注意してください。
●根元を曲げて使用しないでください。

電源プラグ
汚れたらふき取ってください。

転倒オフスイッチ
本体に内蔵されています。転倒オフスイッチとは本体が転倒したり傾いたときにヒーターの通電を停止する安全装置です。
※ときどきは本体を傾けて電源が切れることを確認点検してください。
※通電を停止した時、電源ボタンに触れて運転再開してください。

各部の名称

操作部



●本体の操作ボタンはタッチセンサー式です。ボタンを指先全体でしっかりと触れてください。
触れる面積が小さいときは、反応しないことがあります。
●ボタンに触れるたびにブザーが1回鳴ります。
●ランプと表示部は、操作後30秒で自動的に減光します。

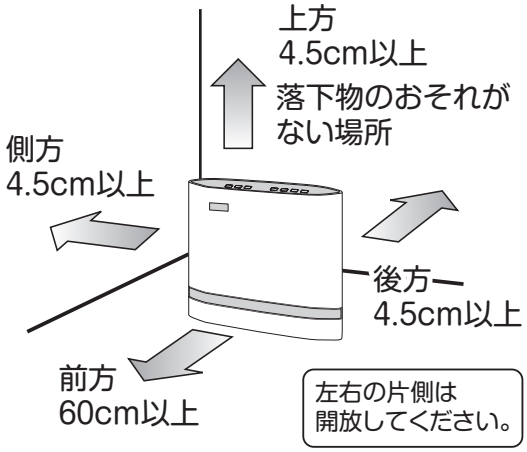
設置

●周囲から右図のように離して設置してください。

●安定した場所に設置してください。

●洗濯物の下やカーテン、布団、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。また、本体の上に物をかぶせないでください。

●机の下など周囲を囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しないでください。火災の原因になります。



知っておいていただきたいこと

●初めて使用するときには、少しにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

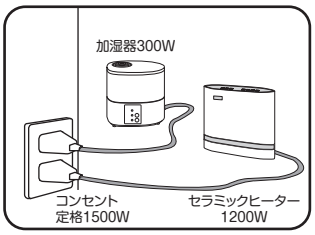
●運転開始直後は温風の温度が低いことがありますが、すぐに暖かくなるため異常ではありません。

●運転時には、吹出口の前方60cm以内にものを置かないでください。

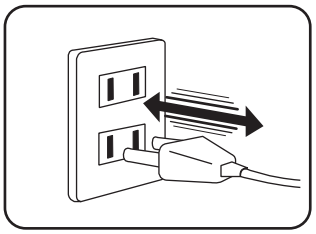
●電源は、家庭用の交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。
特に温風使用時にコンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用したりすると発熱による火災の原因になることがあります。
また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。

●本製品は温風使用時の消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。

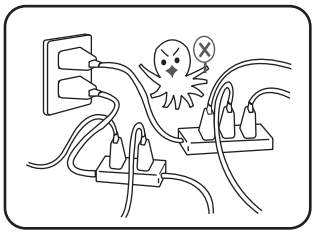
●コンセントなどの配線器具は設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じた場合は、下記の点検を行ってください。
電源プラグやコンセントが熱を持っていたり、変形している場合は、コンセントを交換する必要があります。
また、次のような使いかたは製品の寿命を縮めたり、電気事故の原因になったりします。



危険 短寿命 定格容量いっぱい使用

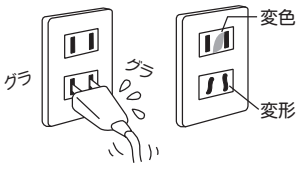


短寿命 電源プラグを斜めに抜き差しする



危険 タコ足配線は火災の原因に

コンセントの点検



次のようなコンセントは早めに交換をしてください。

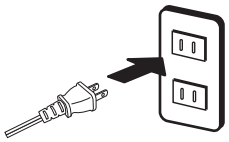
●電源プラグが軽く差し込める・すぐに抜けてくる。
●変色・変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むときに多少力が必要で、差し込んだ後もグラグラしません。

●この商品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

使いかた

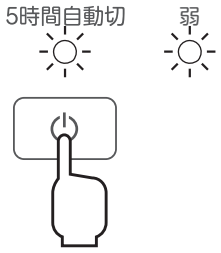
1 電源プラグをコンセントに差し込む



●コンセントの定格を超えないようにしてください。
●延長コードは使用しないでください。
●ゆるみやがたつきがあるコンセントは使用しないでください。
●電源プラグの根元までしっかり差し込んでください。
●コンセントに差し込むとブザーが1回鳴り、操作部が1秒点灯した後、表示部に－－と表示します。(待機状態)

⚠ 警告	電源コードをたばねたまま使用しないでください。 また、使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。

2 電源を入れる



●電源ボタンに触れると、電源ランプとモードランプ「弱」が点灯し、温風モード「弱」で運転が始まります。

●表示部に3秒間 0 と表示した後、室温を表示します。

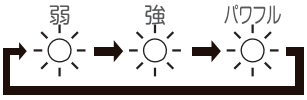


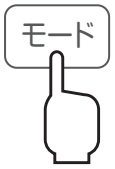
(例)室温24℃

※室温は、本体内部で感知していますので、実際の室温と異なることがあります。

3 モードを切り換える

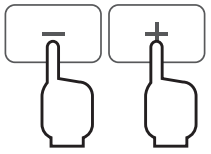
モードボタンに触れるたびに設定中のモードランプが点灯し、温風モード「弱」「強」「パワフル」の3段階に切り換わります。

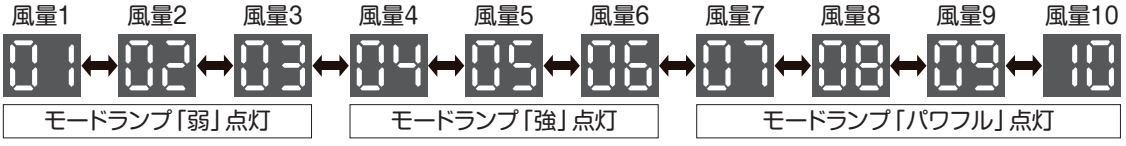




4 温風の風量を切り換える

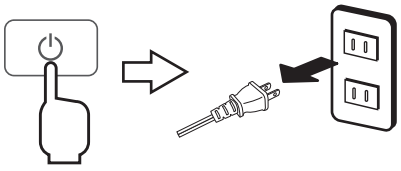
＋ボタンを押すと風量が強くなり、－ボタンを押すと弱くなります。
風量は10段階の切り換えができます。





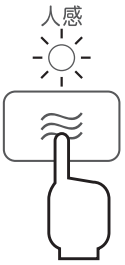
5 運転を終了する

電源ボタンに触れると1分間送風運転をした後に
表示部に－－と表示します。(待機状態)
その後、電源プラグをコンセントから抜いてください。



使いかた

人感センサー運転　センサーが人の動きを感知して運転します。

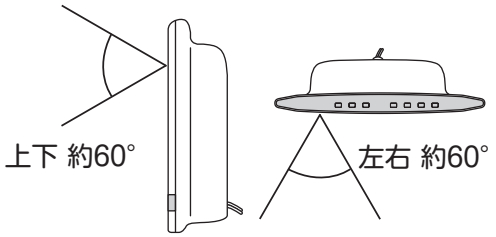


●運転切換ランプ「人感」が点灯するまで運転切換ボタンに触れてください。
人感センサー運転に切り換わります。
●人感センサー運転中も風量・モードの切り換えができます(6ページ参照)。
●繰り返しボタンに触れて、運転切換ランプが消灯したときは連続運転に戻ります。
●人の動きを感知しなくなると運転切換ランプ「人感」が点滅します。
1分後に温風が停止して、1分間冷却のため送風後、送風が停止します。
再度、感知範囲で人が動くと温風運転を開始します。

センサーについて

【センサーの感知範囲】

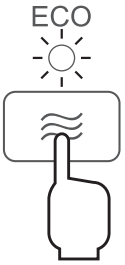
●センサーの感知範囲は、右図のようになっています。
この範囲内で人の動きを感知するように本体を設置してください。
●人の動きが止まるとセンサーは感知しません。再度、感知範囲で人が動くと感知します。



感知距離は、約2m以内です。

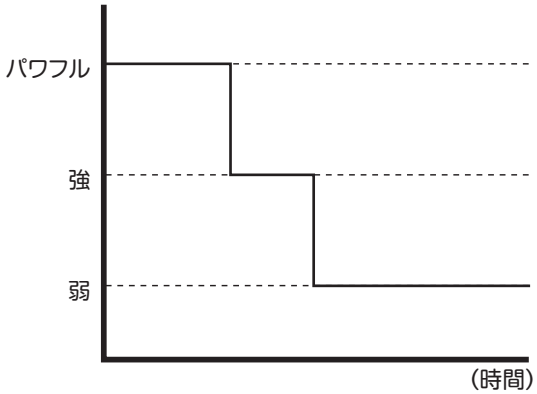
※センサーの感知範囲内に動くものがあると、センサーが作動することがあります。
※直射日光の当たる場所で使用しないでください。センサーが誤作動することがあります。
※寒い場所にいた場合など、体温が低下していると、センサーが作動しないことがあります。

エコ運転　一定のタイミングで温風電力を落として運転し、電気代を節約します。



●運転切換ランプ「ECO」が点灯するまで運転切換ボタンに触れてください。
エコ運転に切り換わります。
一定の電力ではなく「パワフル」→「強」→「弱」を繰り返して運転します。
※パワフル運転連続時に比較して40%程度の節電になります。

●繰り返しボタンに触れて、運転切換ランプが消灯したときは連続運転に戻ります。



使いかた

自動運転

温度センサーによって設定した室温を自動的に保つよう運転します。



●運転切換ランプ「室温」が点灯するまで運転切換ボタンに触れてください。
自動運転に切り換わります。
●「16℃」「19℃」「22℃」「25℃」「28℃」の5段階に室温を設定できます。
設定温度の点滅中に+/−ボタンに触れて、設定温度を選んでください。
設定温度の点滅(3秒間)が、室温の点灯に変わると設定完了です。



自動運転時の動作について

【自動運転時には次の動作を繰り返します。】

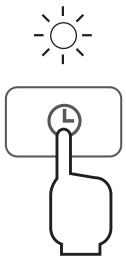
●室温が設定温度に達するか、設定温度を上回ると、温風モード「弱」に切り換わります。
●室温が設定温度を下回ると、温風モード「強」に切り換わります。
●室温が設定温度より2℃以上下がると、温風モード「パワフル」に切り換わります。

※機器の設置条件などにより、室温検知には誤差が発生することがありますので、目安としてご使用ください。

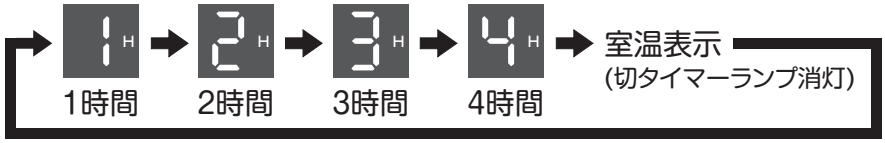
使いかた ー各機能ー

切タイマー

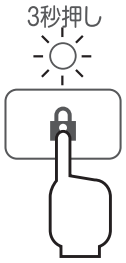
設定時間が経過すると電源が切れます。



●運転中に切タイマーボタンに触れると切タイマーランプが点灯し、
切タイマー設定ができます。(設定時間…1/2/3/4時間)
切タイマーボタンに触れるたびに設定時間がかわります。
●設定時間の点滅表示から、室温の点灯表示に変わると設定完了します。
●繰り返しボタンに触れて、切タイマーランプが消灯したときは
設定解除します。



チャイルドロック



●チャイルドロックボタンを3秒以上長押しすると、チャイルドロックランプが点灯し、
チャイルドロックが設定されます。

【停止状態でロック】運転開始できなくなります。
【運転状態でロック】運転設定を変更できなくなり、電源を切る以外の
操作ができなくなります。

●解除するときは、再度チャイルドロックボタンを3秒以上長押ししてください。
チャイルドロックランプが消灯します。

オートオフ

●運転開始後、何も操作をしないと5時間で運転を停止する機能です。
運転中に何か操作をすると、その時点から5時間後に運転停止します。
●続けて運転したいときは、再度電源ボタンに触れてください。
●自動運転・人感センサー運転のときは、オートオフ機能は働きません。

メモリー機能

●運転停止後に電源プラグをコンセントに差したまま電源ボタンに触れると、
運転停止前の設定で運転開始します。電源プラグを抜くと初期状態に戻ります。
●切タイマーの設定時間は、メモリーされません。

お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

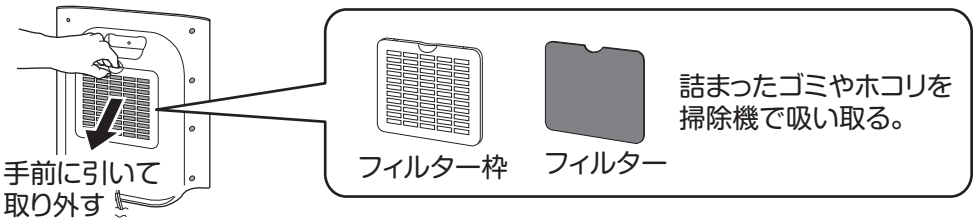
1 本体のお手入れをする

●乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませて、固くしぼってふいてください。
●吹出口にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。

2 フィルターのお手入れをする（1週間に1回程度）

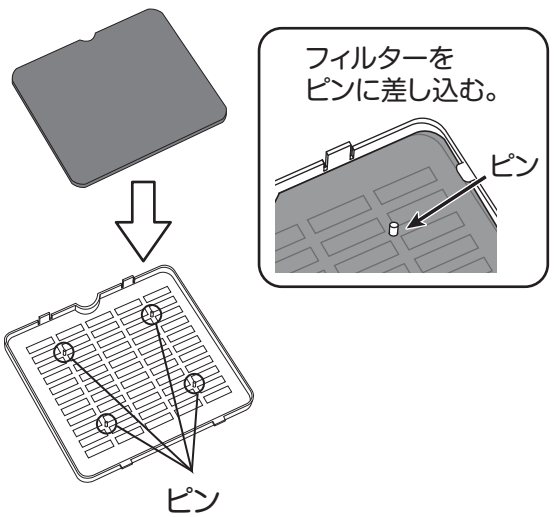
●フィルターがホコリなどで目詰まりすると暖房性能の低下や故障の原因になります。定期的にお手入れをしてください。
●ホコリは掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は次のようにフィルターを取り外して、お手入れしてください。
※水洗いはしないでください。目詰まりし、フィルターの機能が低下することがあります。

【取り外しかた】

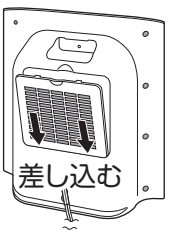


【取り付けかた】

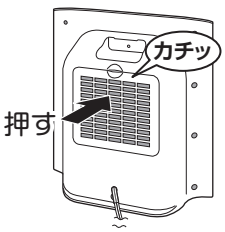
①フィルター枠にフィルターを取り付ける。



②フィルター枠の下部を本体に差し込む。



③カチッと音がするまでフィルター枠を押して、固定する。

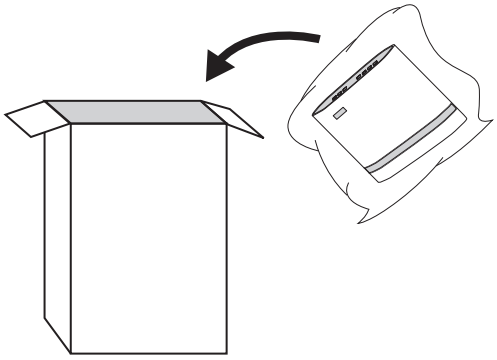


⚠ 警告	フィルターなしで絶対に使用しないでください。本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。

⚠ 注意	●お手入れにはベンジン・シンナー・磨き粉・金たわしなどを使用しないでください。本体を傷める原因になります。 ●フィルターを熱湯で洗ったり、直火に当てて乾かしたりしないでください。変形・変質の原因になります。

収納のしかた

本体をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。
製品は直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。



※緩衝材を紛失した場合や箱に入れずに収納する場合は、
製品を立てた状態でポリ袋などを被せてください。

⚠ 警告	電源コードをきつくたばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。 コードが破損し、火災や故障の原因になります。

よくあるご質問

ご　質　問	回　　答
何畳の部屋まで 暖まりますか?	連続運転で最大約8畳までが目安です。 ※コンクリート住宅・断熱材ありの場合
電気代はどのくらい かかりますか?	最大電力運転時の目安:1時間あたり約37.2円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。
一日中連続で 使用できますか?	連続で使用いただいてもかまいませんが、連続運転時にはオートオフ機能で運転開始から5時間後に電源が切れます。 また、長期間家をあけるときなどは、必ず電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。
センサーはどのように 感知するのですか?	人が近づくと体から発する赤外線を感知して作動します。人が動かないと赤外線の量が変化しませんので、約1分間以上動きがないと、人がいないと判断します。

お知らせ

長期間のご使用にともない、吹出口付近の色が退色することがありますが、
ご使用上に支障はありません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
運転しない	●電源ボタンに触れましたか。 →電源ボタンに触れないと運転しません。 ●本体を傾斜させたり、転倒させたりして使用していませんか。 →転倒オフスイッチが働いて通電しません。 安定した平らな床面で使用してください。 ●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。 ●センサー運転の待機状態ではありませんか。 →センサーに反応すると一定時間運転をします。
電源プラグが熱くなる	●コンセントの差し込みがゆるくなっていませんか。 →ゆるくなったコンセントは使用しないでください。 ●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えたりしていませんか。 →コンセントの定格以内で使用してください。 ※5ページを参考にしてコンセントなどの点検をしてください。
音がうるさい	●本体と床面の間にがたつきがありませんか。 →安定した平らな床面で使用してください。 ●フィルターがホコリなどで詰まっていませんか。 →10ページを参考にしてお手入れしてください。
運転が勝手に止まる	●内蔵されている温度センサーが働いている可能性があります。 内部の温度が異常に高くなった場合に電源を切る安全装置です。 本体の吸気口がふさがれていたり、本体周囲が囲まれていたり、他の暖房器具が接近していて熱の影響を受けたりしていませんか。 →本体の周囲は十分に空間をあけて、他の暖房器具とは離して置いてください。吸気口はふさがないでください。 また、ホコリなどが詰まったら掃除機などで取り除いてください。
センサーが感知しない	●人感センサー運転にしていますか。 →7ページを参考に、人感センサー運転にしてください。 ●センサーの感知範囲を超えていませんか。 →7ページを参考に本体を設置してください。 ●センサーに直射日光が当たっていませんか。 →直射日光の当たらない場所で使用してください。 ●約1分間以上、人の動きがない場合は、運転を停止します。 （7ページ参照）

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり原因がわからないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

仕様

定　　格	交流100V　50/60Hz　1200W
本体寸法	幅314×奥行135×高さ360mm
質　　量	約1.9kg
電源コード長	1.6m
安全装置	転倒オフスイッチ、サーモスタット、温度ヒューズ

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間　10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。